

Rotary

奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

Serve To Change Lives



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 倉 井 章

幹 事 渡 邊 和 裕

会報・雑誌委員長 原 賢一

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ

例会日 毎週火曜日(12:30~)

事務局 ホテルニューイタヤ内 宇都宮東ロータリークラブ TEL.028-638-5125 FAX:5128

通算2940号 2022年2月8日(晴れ) 第28回例会 会員数114名

オンライン例会

点 鐘 倉井 章会長
司 会 副SAA 石田会員

◇ロータリーソング「奉仕の理想」

※マスクを着用し、心の中で斉唱



ビジター紹介

渡邊和裕幹事

◇米山記念奨学生 テット チャンソティア君
(2021-22年度宇都宮東ローターアクト幹事)

会長挨拶

倉井 章会長

皆様、こんにちは。本日もオンライン例会にご参加頂き、誠に有難うございます。

現在、宇都宮市では、65歳以上の一般高齢者のコロナワクチン接種について、2回目接種完了から7か月以上経過している方を対象に、1月25日から前倒しで接種を開始しており、今般の感染状況を踏まえ、更なる前倒し接種を進めるため、昨日7日からは、最短の接種間隔である6か月で接種券を発送しているようです。また、18~64歳の一般の方については、今月17日から接種券の発送を開始するとしています。私も、2日に接種券が届き、5日にとちぎ健康の森の集団接種会場において、ブースター接種(新型コロナワクチン3回目接種)を行ってきました。

海外では、3回目接種を、2回目までとは異なるワクチンを打つこと、つまり「交互相種」を推奨している国が米国を始め複数あり、厚生労働省のデータでは、「交互相種」により抗体価の上昇を示唆しています。3回とも同じワクチンを打った場合、3回目を接種する前と比べた抗体量は、ファイザー3回では20.0倍、モデルナ3回では10.2倍に上昇し、一方「ファイザー・ファイザー・モデルナ」の交互相種は31.7倍、「モデル

ナ・モデルナ・ファイザー」は11.5倍と、より多くの抗体価の上昇を認めるとの事でした。ファイザーのワクチンの予約がなかなか取れない現状もあり、今回はモデルナのワクチンを接種しました。土曜日でしたが、受付、予診票のチェック、予診、接種、15分の待機を含めまして40分程度で会場を出ることが出来ました。気になる副反応ですが、2回目同様腕の痛みは翌々日まで残りましたが、発熱の方は翌日の昼間に7度2分程度で夜には平熱に戻りました。皆様のお考えもそれぞれかと思いますが、接種券が届きましたらブースター接種をお願い致します。

話は変わりますが、今月4日、北京2022オリンピック冬季大会が開幕しました。新疆ウイグル自治区における人権侵害による弾圧が国際的な問題となっており、欧米諸国による外交的ボイコットが起きている中、開会式のテーマである「One World, One Family」は、ひとつの雪の結晶をイメージして表現され、式典の最初から最後までを鮮やかに彩り、故事成語にある「真の賢者は、全世界をひとつの家族として捉えている」に基づいているそうです。現状の中国を見ておきますと、なかなか理解しがたい複雑な思いが多くあります。このコロナ禍の中、開催関係者、選手ともに大変なことと思いますが、連日熱戦が繰り広げられております。

前半の目玉でありますスキージャンプですが、ノーマルヒルで小林陵侷選手が、追い風の不利な状況の中、期待通り24年ぶりの金メダルを取りました。どんな状況下においても自分のジャンプが出来る精神力の凄さを感じました。一方で、スキージャンプワールドカップにおいて、男女を通じた通算勝利記録61勝の高梨沙羅選手は、4位入賞に終わり、昨日7日に行なわれたスキージャンプ混合団体で、1回目の第1グループで登場し、103mのビッグジャンプを披露し、2位につける

好発進を見せた直後に失格が告げられ、同ジャンプは無効となってしまいました。日本、オーストリア、ドイツ、ノルウェー（2人）の計4チーム5名の選手がスーツ規定違反で失格の処分を受け、ジャンプを飛び終えた選手が、次々と処分を下された異常事態は、各国で大きな波紋を呼んでいるようです。それにしても高梨選手にとって悪夢のようなオリンピックとなってしまいました。今日、フィギュアスケートの男子シングル・ショートプログラムが行われますが、羽生結弦選手が4回転アクセルを成功させ、是非とも金メダルを取り3連覇を達成して欲しいものです。期待をしております。

本日のゲスト卓話は、地区職業奉仕委員長の片柳 均様にお話を頂く予定でしたが、オミクロンの急激な感染者増加を受けまして延期の申し出がありましたので、急遽、田村職業奉仕委員長にお願いすることになりました。田村委員長、急な話で大変申し訳ありませんが、宜しくお願い致します。会員の皆様、本日も最後まで宜しくお願い致します。

◇奨学金の授与

米山記念奨学生 テット チャンソティア

※2月20日にベルモールでRACの献血プロジェクトがあるとのこと。また、2月27日の米山奨学生修了生修了式で、奨学生代表としてスピーチするとのこと。

📄 幹事報告

渡邊和裕幹事

- ◇ロータリーレート 2月は1ドル115円。
- ◇郵送で送った確定申告用の寄付の領収書が届いて無い方は幹事か事務局にご連絡を。
- ◇(株)クマヒラ「抜粋のつづり」。レターBOXに配付。
- ◇3月5日開催予定のIMは中止。
- ◇3月27日～29日予定のインターアクトクラブ国内交流事業は中止。
- ◇本日18時30分～ Zoomにて 倉井年度第10回定例理事会開催。

📄 委員会報告

◇出席委員会 SAA 代読

<皆出席表彰・1月分>

- 通算26年 八城 光男会員
- 通算22年 田崎 信孝会員
- 連続9年 佐々木貞雄会員
- 連続7年 田原 聖会員
- 連続6年 谷田部 修会員

- 連続4年 中山 靖之会員
- 連続3年 原 賢一会員
- 連続3年 飯村 尚志会員
- 連続2年 平出 直会員

「3分間スピーチ」

細谷俊夫会員



皆さん、こんにちは。本日は、ロータリークラブでの事をお話したいと思います。私は、当クラブの35周年事業で、目標35人入会という年に、青木パスト会長の薦めで入会しました。実際には50名近く入会したと思います。入会して25年過ぎた今も12名の同期入会の会員がいて、心強いと思っています。その間に、地区の職業奉仕委員をはじめ、クラブの幹事、副幹事、親睦委員長、職業奉仕委員長、スマイルボックス委員長、ロータリー情報委員長、広報委員長等を経験させて頂きました。大変貴重な経験でした。

本年度は姉妹クラブ委員長を拝命いたしましたので、姉妹クラブ委員会の話をしたいと思います。皆さんもよくご存知のように、当クラブでは、韓国ソウル市のROTCロータリークラブと台湾高雄市の鳳山西區ロータリークラブという2つの姉妹クラブがあります。韓国ソウルROTCロータリークラブとはここ数年交流がなく、残念に思っています。一方の鳳山西區ロータリークラブとは、姉妹クラブ締結後、相互訪問等、活発に交流を行なってきましたが、新型コロナウイルス流行の影響で、こちらも思うように交流が出来ておりません。早く、活発な交流が出来るようにと思います。そこで、新型コロナウイルスの影響がなくなり、鳳山西區ロータリークラブと行き来が出来るようになりましたら、と考えると、今年度は台湾語の勉強会を毎月行なっております。台湾語にご興味のある会員の方は、ぜひ、台湾語の勉強会に参加してください。

※次回3分間スピーチは山中和弥会員

- 「ポール・ハリスとロータリー」動画鑑賞
- 第6章 ロータリーの原理・原則（後半） —
- ※『ロータリーの友』HPのアニメーション動画配信より



卓 話

「職業奉仕について」

職業奉仕委員長 田村哲男会員



皆さん、こんにちは。本年度、職業奉仕委員長をおおせつかっております。本日の例会は、当初、職場訪問の予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大、栃木県における「まん延防止等重点措置」の適用などにより延期となり、予定を変更して、第2550地区職業奉仕委員長の片柳様の卓話ということで通知させていただきましたが、片柳委員長から新型コロナウイルスの感染拡大のため延期したいとの連絡をいただき、急ぎょピンチヒッターとして私が卓話をさせていただきますことになりました。正直に言いますと、私は今まで職業奉仕委員会との接点がありません、職業奉仕というと、例会時に「四つのテスト」を斉唱し、職場訪問に参加する程度でした。今日は、改めて「職業奉仕」と「職業奉仕委員会」の役割について、私なりに考察してみたいと思います。

-Zoom 資料共有-

まず最初に、今年度の職業奉仕委員会の事業計画についてご説明致します。2021-2022年度の職業奉仕委員会の事業計画は、

1. 四つのテストの理解を深めていただくために、例会時に斉唱します。
2. 職場訪問を実施し、職業奉仕の理解を深めます。
3. 職業奉仕月間には、宇都宮東警察署管内の優良警察官の表彰を実施します。
4. 職業奉仕に関する卓話を実施し認識を深めます。

この4項目となっております。現状報告ですが、2の「職場訪問」は延期になってしまいましたが、今年度内に再チャレンジしたいと思っております。3の「優良警察官表彰」は、3月2日に実施予定です。4の「職業奉仕に関する卓話」は、本日はピンチヒッターですが、コロナの感染拡大が落ち着いたら、地区の職業奉仕委員長に再度お願いしたいと思います。ということで、2～4については、粛々と年度内に実施して行きたいと思ってお

ります。1の「四つのテストを理解する」ということですが、今更ながら、「四つのテスト」と職業奉仕の関係について、本日は、私なりに少し考えてみようと思います。

まず、職業奉仕の定義についてですが、「宇都宮東ロータリークラブの定款」で確認してみると、クラブ定款・第6条・五大奉仕部門の第2項に、「奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業にたずさわる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。」となっております。漠然と、分かった様な分からない様な、特に「四つのテスト」との関連性については、もやもやとした感じです。

「四つのテスト」について、私でも分かるような資料はないかと、手元にある数少ないロータリー関連の文献を探してみると、「ロータリー職業奉仕の歴史」の中に、「ロータリーの樹」というワードを見つけました。さすがの私も聞き覚えのある言葉なので、皆さんも「ロータリーの樹」のイラストや解説をご覧になっていると思います。これは、2008年RI国際協議会の全体会議において、渡辺好政RI理事が「ロータリーの樹・2080」と銘打ってロータリーの奉仕活動における職業奉仕の位置づけを行ないながら、「ロータリーにおける職業奉仕の重要性について」の講演を行なった時のものです。この中で、『「クラブ会員」は、ロータリーの目的を基本として、H. テーラーによって実証され、ロータリアンの行動規範である「四つのテスト」による奉仕活動の実際を体得することによって、「ロータリアン」に進化してまいります。』と述べられております。

このことから、「四つのテスト」が職業奉仕のキーワードであることは分かりましたが、どのように解釈し実践したら良いのでしょうか。この「四つのテスト」については、時代背景や解説者の立場によって解釈が微妙に異なりますが、私にとって、分かり易く一般的な言葉で表現されていると思われる解釈の一例を紹介します。

- ・ 真実かどうか。… “嘘偽りがないかどうか”
- ・ みんなに公平か。… “すべての取引先に対して公平かどうか”
- ・ 好意と友情を深めるか。… “信用を高めると同時により良い人間関係を築き、取引先を増やすかどうか”

.....

・みんなのためになるかどうか。… “すべての取引先が適正な利潤を得るかどうか”と解説されています。

「四つのテスト」の創案者である、ハーバート・J. テーラー氏は、実際に、1930年代の世界大恐慌の時に、この「四つのテスト」を実践して会社を立て直した経験により、「四つのテスト」はロータリークラブの職業奉仕の理念を端的に表すものとして、現在も高く評価されています。

この「四つのテスト」による奉仕活動の実践は、職業を通して社会や他人のニーズを満たす努力をすることによって、自己の職業の品位と道德水準を高め、社会から尊重される存在になることがで

きると解釈すると分かりやすいかと思います。これらを踏まえて、クラブ定款を読み直してみると、「職業奉仕」と「職業奉仕委員会」の存在意味が少し分かった様な気がします。どうでしょうか？以上が、私なりの「職業奉仕と四つのテスト」に関する考察です。

本来であれば、本日の卓話は、第2550地区の片柳委員長が、「職業奉仕と四つのテストの実践」という題で、もっと論理的で分かり易く解説していただけたかと思いますが、新型コロナウイルスの感染拡大が終息して、社会がもう少し落ち着いた時に、片柳委員長の卓話を拝聴できますことを願って、私の卓話を終わりにしたいと思います。